

公募型プロポーザルに関する回答書

令和7年7月9日

福島県いわき農林事務所長

業務名	6次化商品販路拡大事業（令和7年度「高校生発！Iwaki ならではグルメをつくろう」）運營業務	
質問項目	質問内容	回答
応募について	テーマ食材毎の部門分けとなるが、ほかの食材との組み合わせレシピ(例えば、トマト部門への応募で、サブとしてネギやコメを使用している等)は問題ないか。	問題ありません。
学校・教育委員会との連携支援について	高校生の参加をより広く促進するため、料理部や商品開発の授業がない高校にもアプローチできるよう、教育委員会や各高校との連携・協力体制の構築に関し、県からの働きかけや窓口紹介等の支援は可能か。	必要に応じ、県においても本事業の周知を図り、各高校等と委託事業者との連携・協力体制をサポートします。
協力店による販売について	実食キャンペーンの際の各店舗の売り上げは、全額各店舗へ還元で問題ないか。	問題ありません。
事業PR等について	昨年度の事業では、県政放送にてテレビ取材をしていたようだが、今年度事業でのテレビ取材は予定しているかどうか。	予定しています。

<p>レシピ集の作成について</p>	<p>レシピ集の納品形態（紙媒体・電子データ）、規模（ページ数や部数など）の目安について、現時点で想定があるかどうか。</p>	<p>電子データ（PDF ファイル）により納品いただく以外には、こちらから指定する仕様等はありません。</p>
<p>アンケート調査の実施方法について</p>	<p>アンケート調査の回収方法（店頭配布、Web アンケート等）や集計形式について、現時点で具体的な指定や想定があるかどうか。</p>	<p>アンケートの回収、集計方法については指定等ありません。なお、本事業により開発した商品の販売継続・再販の判断材料となるような内容が望ましいと考えています。</p>